



足立区長定例記者会見

平成28年9月13日(火) 午後2時00分～
足立区役所 中央館8階 特別会議室

《 次 第 》

- 1 平成27年度普通会計決算の状況
- 2 来年度の西部地域での施設設置に向け準備開始！
「居場所を兼ねた学習支援」
～区内全域を4つの施設で支援～・・・・・・・・・・1
- 3 平成30年4月の待機児ゼロに向けて
足立区待機児童解消アクション・プランを改定しました・4
- 4 そ の 他
- 5 質 疑

【担当】広報室 報道広報課 03(3880)5816

「美しいまち」は「安全なまち」

ビューティフル・ウィンドウズ運動展開中 足立区 



来年度の西部地域での施設設置に向け準備開始！ 「居場所を兼ねた学習支援」～区内全域を4つの施設で支援～

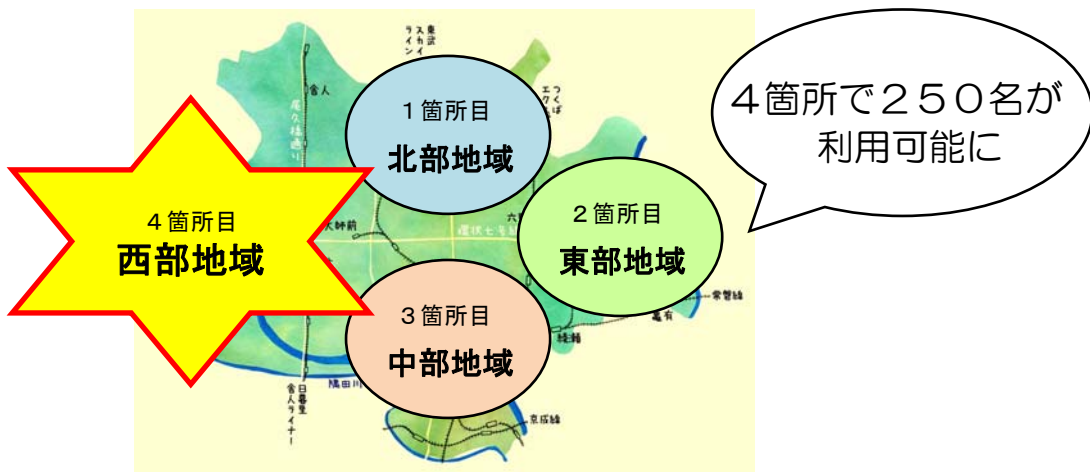
家庭での学習が困難な子どもたちに、家庭に代わる学習の場所と安心して過ごせる場所となる「居場所を兼ねた学習支援」事業。

これまでの北部・東部・中部地域に続く4箇所目の拠点を、平成29年度4月当初から西部地域に開設するため、10月からプロポーザル方式による事業者選定を開始します。



今回補正予算額：4,099千円
【内容】委託準備経費（賃料、人件費、初期経費等）、プロポーザル謝礼

1 4箇所目の「西部地域」をスタートさせ「区内全域」を支援します！



	北部地域	東部地域	中部地域	西部地域
開始	H27. 8～	H28. 6～	H28. 8～	H29. 4～
面積	約 86 m ²	約 120 m ²	1～3階 76.5 m ² ×3階	85～120 m ² 程度
受託	NPO法人 キッズドア	NPO法人 キッズドア	認定NPO法人 カタリバ	——
利用者数	57名	16名	23名	60名（定員）
食事提供	○	○	今後実施	実施予定
特色	第1号施設。今春に卒業生を輩出（※）。全員高校進学。秋からランチ施設を設置予定。	大学連携による施設。学校法人三幸学園の協力により、無償で1室を提供頂いている。	広いスペースを確保。食事提供は勿論、様々な体験活動などの居場所事業にも力点を置く。	北部、東部地域と同様に、学習支援を中心としながらも、スペースを区切り、居場所事業についても展開していく。

※平成27年度の実績（北部地域）

進学率100%（中学校卒業26名）：全日制高校19名、定時制高校等7名

【対象となる子どもの例】

- ・生活保護費、就学援助、児童扶養手当を受給
- ・ひとり親世帯で、放課後に帰宅しても、夜間に独りで過ごす。
- ・多子世帯で、兄弟姉妹が多く、家庭での学習が困難である。

【主な協力団体】

（協力を開始して頂いた順に記載）

団体名（敬称略）	地域	ご協力いただいている内容
セカンドハーベスト・ジャパン	北部地域 東部地域	週に一度、お菓子の提供をして頂いています。
おてらおやつクラブ	北部地域	お寺にお供えされる「おそなえもの」を、不定期に「おすそわけ」頂いています。
ライオンズクラブ国際協会 FWT	北部地域	毎週土曜日に温かい食事の提供をして頂いています。
東京中央ロータリー・クラブ	東部地域	様々な体験活動の提供にご協力をして頂いています。
日本ケロッグ合同会社	北部地域 東部地域	月に2回、シリアルを無償で提供して頂いています。

※ その他、個人からの支援としては、「つなぐ」役割をして頂いています。

例) 民生委員・児童委員など地域の状況を良く知る区民の方から、課題を抱える世帯の親に当事業を紹介して頂く、または福祉事務所の生活保護ケースワーカーに情報を寄せて頂くなど。

【今後について】

- ・利用する子ども達に、自分を価値ある存在と意識させるためには、周囲の多くの大人達による支援が必要です。
- ・利用者の自己肯定感を高めていくために、上記のような支援の輪が拡大していくよう、団体や個人に働きかけていきます。

2

29年度4月当初から早期支援につなげるため今秋から準備スタート

<スケジュール予定>

- | | |
|-------------------------|---------------|
| ①募集要件等の決定（選定委員会1回目） | 【10月上旬】 |
| ↓ | |
| ②募集要件の公表、質問・回答期間 | 【10月中旬～下旬】 |
| ↓ | |
| ③参加表明書の提出 | 【10月下旬～11月上旬】 |
| ↓ | |
| ④提案書提出者の選定（選定委員会2回目） | 【11月中旬】 |
| ↓ | |
| ⑤提案書の受付 | 【12月上旬～中旬】 |
| ↓ | |
| ⑥提案書特定、事業者を決定（選定委員会3回目） | 【1月中旬】 |

3

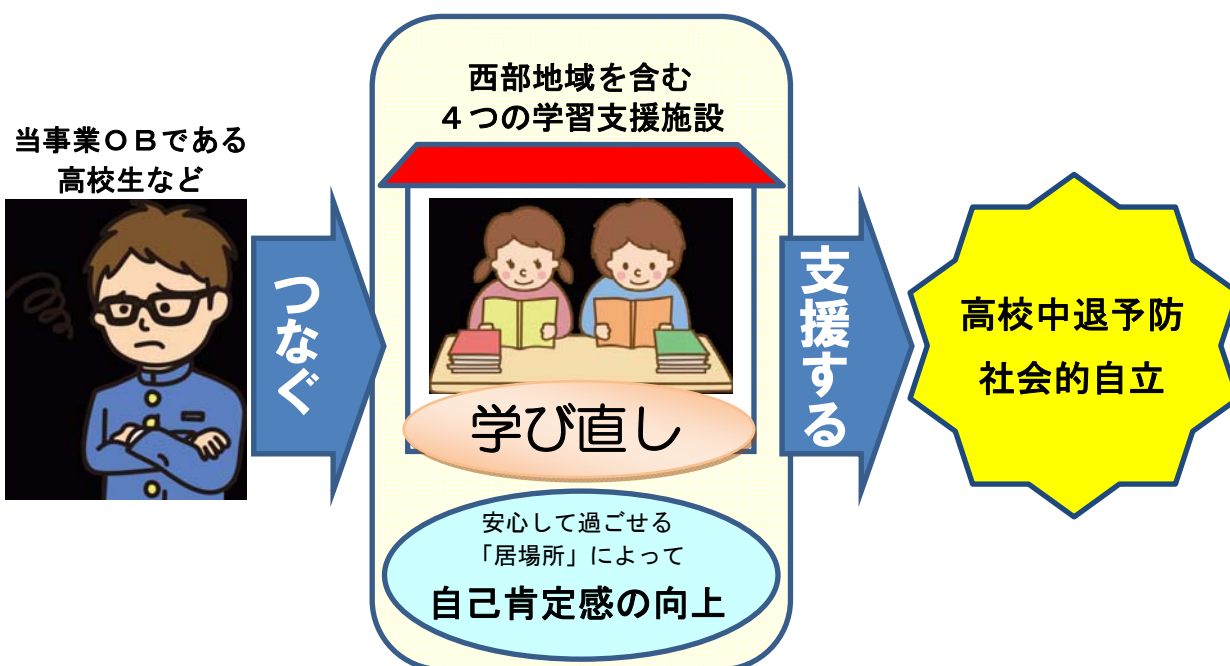
高校中退予防、さらに中退者等への「学び直し」を支援！

これまでの中学生への支援に加え、当事業のOBである高校生をはじめ、高校中退者や未進学者等を、西部地域を含む4つの学習支援施設につなぎます。

【平成27年度 足立区無料学習会参加者アンケート（中学生対象）】

「中学卒業後もこのような学習支援を受けたいですか」（3年生のみ回答）

→アンケートに回答した18人中、12人が「あれば受けたい」と回答



【問合せ先】

福祉部 暮らしとしごとの相談センター所長 橋本 忠幸 電話（3880）6219

平成30年4月の待機児ゼロに向けて 足立区待機児童解消アクション・プランを改定しました

足立区では、平成23～27年度の間には、2,276人分の保育定員を拡大してきました。しかし、この間に保育需要も急速に伸びたことから、待機児童を解消するまでには至りませんでした。

平成28年8月に改定した「足立区待機児童解消アクション・プラン」(28年度～30年度)では、**平成30年4月までに待機児童を解消するとともに、平成30年度以降も待機児ゼロを維持することを目指します。**

平成28・29年度は施設整備を重点的に行います！！

改定前

27年度整備	28年度整備	29年度整備
・認可保育所 5園	・認可保育所 4園	・認可保育所 4園
・認証保育所 1園	・認証保育所 1園	・認証保育所 1園
・小規模保育 2園	・小規模保育 2園	・小規模保育 2園
・家庭的保育 15人	・家庭的保育 15人	・家庭的保育 15人
計 613人(a)	計 425人(b)	計 425人(c)

【27年度アクション・プラン】合計 1,463人 (=a+b+c)

改定後

【今回改定後】合計 1,912人 (=d+e+f)

27年度(実績)	28年度整備	29年度整備	30年度整備
・認可保育所 5園	・認可保育所 4園	・認可保育所 10園	・認可保育所 3園
・家庭的保育 14人	・認証保育所 2園	・認証保育所 3園	
	・小規模保育 3園	・小規模保育 3園	
計 485人(d) (改定前比-128人)	計 550人(e) (改定前比+125人)	計 877人(f) (改定前比+452人)	計180人(g)

【28年度アクション・プラン】合計 1,607人 (=e+f+g)

449人

の上乗せで

平成30年4月
待機児ゼロへ！

【新規整備地域】



保育士確保・定着対策にも全力で取り組んでいます！！

保育士奨学金返済支援（年間上限10万円）

- ◆ 平成28年度・上半期申請受付中（～9月16日）9月8日現在 23人受付
- ◆ 平成28年度・下半期申請 11月下旬受付開始（予定）

保育士等住居借上げ支援（月額上限71,750円/人）

- ◆ 平成27年度実績 15園・26人・計352万円交付
- ◆ 平成28年度申請 9月1日現在 41園・96人受付

保育再就職セミナー・保育就職相談会

- ◆ 再就職セミナー全3回中2回実施済み 延45名参加
- ◆ 保育就職相談会 平成29年1月20日 天空劇場 ハローワーク共催

第3回
10月7日(金)に
開催決定！！

- その他
- ・ 保育士確保・定着対策の案内チラシ「足立区ってスゴイ」配布
 - ・ 足立区公式アプリ「アダチさん」を活用した保育士求人情報の発信など

引き続き多面的な待機児童対策に取り組めます！！



施設整備、保育士確保・定着対策以外にも、

- ① 多様な保育施設の利用促進
(保育コンシェルジュを活用した相談・情報発信の強化など)
- ② 認証保育所の認可化移行支援

など、引き続き様々な視点から待機児童対策に取り組んでいきます。

【問合せ先】

(足立区待機児童解消アクション・プランについて)

待機児ゼロ対策担当課長 金子 俊之 電話(3880)5759

(保育事業者の公募・施設整備について)

子ども施設整備課長 松野 美幸 電話(3880)5711

足立区待機児童解消アクション・プランは区HPからダウンロードできます。

[区のデータ・資料](#) > [区政運営](#) > [計画・報告](#) > [計画・指針](#) > [子育て・教育](#)

※スマホ・タブレットからは右の二次元バーコードからアクセス可能です。

